

平和運動センター情報

第517号 2015年8月24日
富山県平和運動センター発行
TEL 076-431-8756

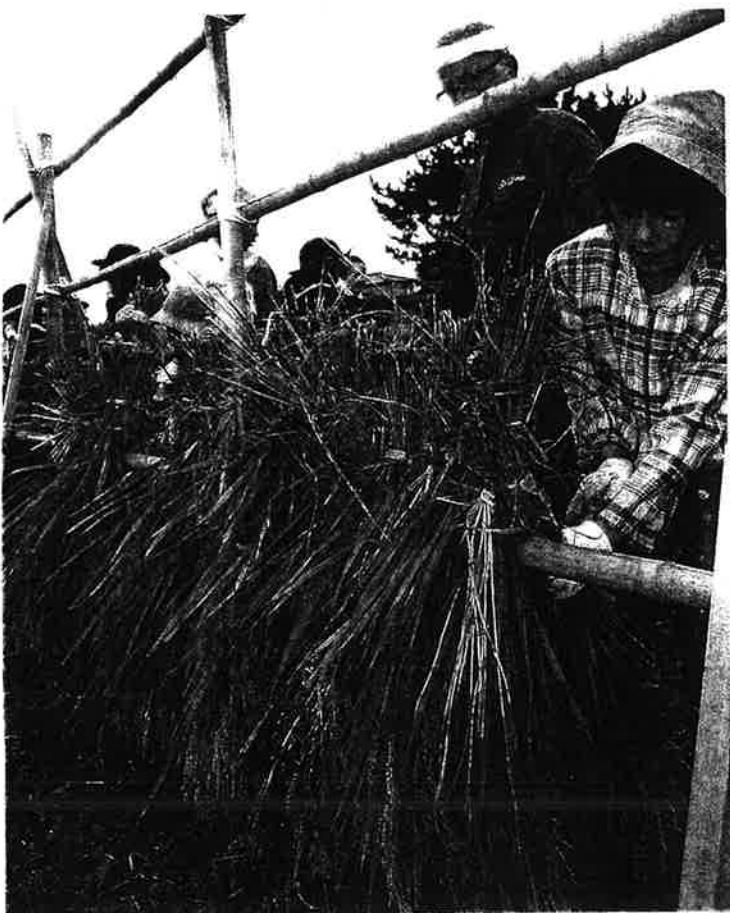
善意のお米 アフリカに

8/24 北中日

稲刈り作業を体験する小
学生たち=滑川市坪川で

今週の行動
誰でも参加OK
協力お預けします

滑川で児童ら収穫作業



食とみどり・水を守る県民会議が二十三日、滑川市坪川の水田で栽培した「アジア・アフリカ支援米」の収穫作業を行った。収穫した約二百キロを非政府組織(NGO)を通じてアフリカのマリへ送る。

支援米の活動は二〇〇二年から始まり今年が十四回目。滑川市や富山市などのガールスカウトに所属する小中高生十二人と保護者らが参加し、田に足を取られながらも懸命に鎌を振った。

(九二)は「疲れたけど、い」と、息を切らしながら稻を刈り取った。通して、日本は食料が豊富にあるということ

(岡本真穂)



マリ支援米刈り取り
ガールスカウト参加 滑川
アジア・アフリカ支援米の稲刈り写真
IIが23日、滑川市坪川で始まり、約30人が早生品種「てんたかく」を収穫した。24日も保育園児が作業し、来年1~2月にかけてアフリカ・マリ共和国に送る全国の支援米に約210キロを届ける。

届ける。

届ける。

富山 務局長(四八)は「活動へのありがたみを持つ」と話した。
アフリカの困っている人に食べてもらいたい
立山町の小学生三年山田さくらさん 同会議の梅原豊弘事
豊富にあること

食糧難の人に向
け、食とみどり・
水を守る県民会議
が取り組み、滑川
では14年目。作業
に中松清孝議長や
ガールスカウト県
連盟第33団(滑川)
のほか、今年は同36団(上市)が初めて参
加した。団員は水田所有者の藤井宗一さん
(67)に学び、カマで稻を刈り取った。はさ
掛け作業や、昔の足踏み式脱穀機も体験し

25(火) 县教組 街宣
26(水) AM7:30 CIC前
27(木) 29(土) レッドアクション AM11:00 CIC前
30(日) 全国100万
国会前10万行動
エリオ(富山市和前)
PM2:00 街宣とスタンディング
富山県行動